

# 11 住宅

## (1) 新設住宅の状況

庄内地域の新設住宅着工戸数は、長期的には平成8年度の3,225戸をピークに減少傾向である。平成23年度は県全体の戸数が小幅に増加したが、庄内のみ792戸（前年度比△6.3%）と減少した。しかし、平成24年度924戸（同+16.7%）、平成25年度1,194戸（同+29.2%）と増加が続いた。平成26年度は消費税増税後の影響から、他の全域同様、庄内地域も921戸（同△22.9%）に減少した。平成27年度は三隣亡明け及び消費増税の反動から県全域で増加し、庄内地域も1,121戸（同+21.7%）に増加した。平成30年度も全県は増加しているが庄内地域は減少しており1,069戸（同△14.1%）となっている。

【表66】新設住宅着工戸数の推移

（平成31年3月末現在）

		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
全 国(戸)		893,002	987,254	880,470	920,537	974,137	946,396	952,936
対前年比(%)		6.2	10.6	△10.8	4.6	5.8	△2.8	0.7
着 工 戸 数 (戸)	村山	2,995	3,384	2,520	2,994	3,049	3,493	3,635
	最上	145	198	178	201	241	193	209
	置賜	820	1,103	1,022	1,098	1,053	1,037	1,294
	庄内	924	1,194	921	1,121	1,174	1,245	1,069
	県計	4,884	5,879	4,641	5,414	5,517	5,968	6,207
対 前 年 比 (%)	村山	18.3	13.0	△25.5	18.8	1.8	14.6	4.1
	最上	△27.9	36.6	△10.1	12.9	19.9	△19.9	8.3
	置賜	13.6	34.5	△7.3	7.4	△4.1	△1.5	24.8
	庄内	16.7	29.2	△22.9	21.7	4.7	6.0	△14.1
	県計	15	20.4	△21.1	16.6	1.9	8.2	4.0

資料：県土整備部建築住宅課

## (2) 県営住宅の整備状況

県では、県民生活の安定と社会福祉の増進に寄与することを目的に、公営住宅法に基づき住宅困窮者のための県営住宅を整備している。平成30年度は、東泉団地の給水管改修工事を実施した。

【表67】県営住宅の整備状況（市町別管理戸数）

	鶴岡市	酒田市	庄内町	遊佐町	計
管理戸数	268戸	402戸	34戸	16戸	720戸
団地数	6団地	6団地	2団地	1団地	15団地

【表 6 8】立地市町別団地整備状況

## 【鶴岡市】

団地名	住所	建設年度	戸数
美原団地	美原町 18-1、3 19-23、28	昭和 44 年～47 年 (平成 3 年～7 年に住戸改善実施)	48 戸
大西町住宅	大西町 21-9、10	平成 21 年度から建替整備事業を開始。 平成 22 年度に 8 戸完成。 平成 23 年度に既設団地 12 戸を解体し、新たに 8 戸を建設し、建替を完了。	16 戸
東部団地	朝暘町 6-5、6、25	昭和 52 年～53 年	48 戸
茅原団地	茅原字草見鶴 16-1	昭和 56 年～58 年	56 戸
城南団地	城南町 9-30、34	昭和 62 年～63 年	40 戸
末広団地	末広町 23-60、62、63	平成 5 年	60 戸
合計			268 戸

## 【酒田市】

団地名	住所	建設年度	戸数
川南団地	若宮町 2-1-1～5	昭和 49 年～52 年 平成 17 年度から順次住戸改善を実施し、平成 23 年度に改修完了。	120 戸
こがね団地	こがね町 1-21-1、11、14	昭和 56 年～58 年	64 戸
東泉団地	東泉町 4-15-21、22	昭和 59 年～61 年	64 戸
鳥海団地	富士見町 3-2-118	平成 6 年～8 年	72 戸
新橋団地	新橋 5-5-1	平成 11 年	16 戸
北新町団地	北新町 1-1-58	平成 19 年 (PFI 事業)	66 戸
合計			402 戸

## 【庄内町】

団地名	住所	建設年度	戸数
狩川団地	狩川字山居 22	昭和 55 年	18 戸
余目団地	余目字大塚 93-1	平成元年	16 戸
合計			34 戸

## 【遊佐町】

団地名	住所	建設年度	戸数
遊佐団地	遊佐字田子 10-2	昭和 54 年	16 戸
合計			16 戸